

# エコアクション21 環境活動レポート

## 令和6年度

令和5年9月～令和6年8月



令和7年6月

作成

株式会社 河本商事

# 目次

- 3～5 組織の概要
  - 6 がれき類産業廃棄物処理フローチャート
  - 7 ガラスくず等処理フローチャート
  - 8 廃プラスチック類他 選別・破碎処理フローチャート
  - 9 脱水処理フローチャート
  - 10 建設汚泥処理造粒固化フローチャート
- 11 認証・登録範囲
- 12 環境方針
- 13 環境目標
- 14 環境目標の達成状況と評価
- 15～16 実績のグラフ化
  - 17 環境活動計画と実施状況及び評価
  - 18 環境関連法規への違反、訴訟の有無
  - 19 代表者による全体評価と見直し
- 20～24 環境活動の紹介

# 組 織 の 概 要

## 事業所名および代表者名

株式会社 河本商事  
代表取締役 河本啓次

## 設立年月日

昭和45年2月

## 資本金

2,000万円

## 所在地

本社事務所

〒800-0315  
福岡県京都郡苅田町港町30番地の7

汚泥造粒固化施設

〒800-0311  
福岡県京都郡苅田町長浜町5-20

磯浜選別破碎施設

〒800-0313  
福岡県京都郡苅田町磯浜町1-4-15

新豊津作業所

〒824-0124  
福岡県京都郡みやこ町豊津1455番外40筆

## 従業員数

27人

## 延べ床面積

132.2m<sup>2</sup>

## 環境管理責任者および担当者

責任者 河本 文雄 (専務取締役)  
担当者 田中 舞風  
TEL 093-434-3131  
FAX 093-434-4416  
e-mail [kawamoto33124@msg.biglobe.ne.jp](mailto:kawamoto33124@msg.biglobe.ne.jp)

## 事業内容

産業廃棄物中間処理業  
福岡県 (破碎・選別・脱水・造粒固化)

産業廃棄物収集運搬業

福岡県  
山口県  
大分県

特定建設業

土木・ほ装・とび・土工・水道施設工事

一般建設業

一般貨物自動車運送業

リサイクル製品 製造業

・再生クラッシュアレン  
・再生粒調砕石

福岡県リサイクル認定商品

真砂土採掘・販売

## 事業年度

9月1日～翌年8月31日

## 事業の規模

売上高 594 (百万円) (令和5年9月～令和6年8月)  
収集運搬受託量 13,125.90 t (令和6年4月～令和7年3月)  
産業廃棄物受託量 41,257.58 t (令和6年4月～令和7年3月)

**処理料金**

各種料金については別途お見積もり依頼を受け付けております。  
少量でもお気軽にお問い合わせください。

TEL 093-434-3131 担当 河本啓次 (社長)  
FAX 093-434-4416 河本昂大  
e-mail [kawamoto33124@msg.biglobe.ne.jp](mailto:kawamoto33124@msg.biglobe.ne.jp)

**許可一覧**

**○産業廃棄物処分業**

**福岡県**

許可NO.	04020010511	
許可年月日	令和3年8月1日～令和8年7月31日	
許可品目	破碎	ガラスくず等、がれき類、紙くず、木くず、繊維くず 廃プラスチック類
	選別	紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等、
処理能力	破碎：	ガラスくず等 768t/日 がれき類 1,080t/日 廃プラスチック類 1,888t/日 紙くず 1.29t/日 木くず 2.47t/日 繊維くず 3.06t/日
	選別：	紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等 9.0t/日
	脱水：	汚泥 9.6m <sup>3</sup> /日 (処理能力) (処理能力)
	造粒固化：	304m <sup>3</sup> /日 (処理能力) (処理能力)

**○産業廃棄物収集運搬業**

	許可NO.	許可取得年月日及び許可有効期限
福岡県	4000010511	令和5年12月8日～令和10年12月7日
山口県	3500010511	令和4年10月13日～令和9年9月29日
大分県	4408010511	令和4年9月30日～令和9年9月29日

**積替え保管施設**

対象品目	廃プラスチック類、ガラス屑等(以上2品目については、廃蛍ランプ、廃HIDランプ及び廃放電ランプに限る。)、汚泥(一次電池及び標準電池に限る。)、金属屑(一次電池、標準電池、廃蛍光ランプ、廃放電ランプに限る。)(廃プラスチック類、ガラス屑等、汚泥、金属屑については、水銀使用製品産業廃棄物を含む)以上4品目
積替え施設 面積	12m <sup>2</sup>
保管施設 面積	5.1m <sup>2</sup>
保管上限度	2.236m <sup>3</sup>

許可品目	燃えがら・汚泥・廃油・廃酸、廃アルカリ、 廃プラスチック類(廃容器包装・廃プリント配線板を含む) 紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、 金属くず(廃容器包装、廃プリント配線板、鉛蓄電池の 電極で不要物であるもの、鉛製の管又は板であって 不要物であるものを含む)、ガラスくず等(廃ブラウン管 (側面部に限る)、廃石膏ボード、廃容器包装を含む) 鋳さい、がれき類、ばいじん 以上15種類。ただし、石綿含有産業廃棄物である物を 含む、上記以外の非安定型産業廃棄物及び 特別管理産業廃棄物を除く。		
許可車両	北九州	100き	3917
	北九州	100き	3462
	北九州	100き	3461
	北九州	100き	3506
	北九州	100か	1562
	北九州	100か	8579
	北九州	100か	8311
	北九州	100か	6566
	北九州	100か	5801
	北九州	100か	2933
	北九州	100か	2093
	北九州	100さ	8427
	北九州	41す	457
	北九州	41き	2539

○特定建設業

福岡県知事	特-29	76022号 土木・石・ほ装・塗装・とび土工・鋼構造物 しゅんせつ・水道 令和4年8月29日～令和9年8月28日
-------	------	---

○一般建設業

福岡県知事	般-29	76022号 管 令和4年8月29日～令和9年8月28日
-------	------	------------------------------------

○計量証明事業

福岡県知事	第219号	質量に係る計量証明
-------	-------	-----------

○古物商許可

福岡県公安委員会	第909990042143号	平成18年8月24日交付
----------	----------------	--------------

○設備・機械・設備の概要

10tダンプ	11台	移動式クラッシャー	1台
4tコンテナ車	1台	破碎プラント	1基
散水車	1台	高速一軸破碎機	1台
営業車	3台	選別ライン	1台
バトロ-ル-	2台	コンテナBOX	30個
タイヤベル	2台	0.7クロー	1台
バックホ-	5台	0.45クロー	1台
フォークリフト	1台	小割機	1台
		ブレーカー	1台
		脱水処理施設	1基
		造粒固化プラント	1基
地下燃料タンク	1基 (自社使用)		
(軽油・最大貯蔵量9,600kg)			
60tトラックスケール	1基		

ボランティア活動の状況

苅田町役場	年に数回の町内清掃および車両貸し出し
福岡県苅田港務所	年に1回神ノ島の清掃

# がれき類廃棄物処理フローチャート



# ガラスくず等処理フローチャート

原材料投入



グリズリーフィダー



1次破碎機  
ジョークラッシャー



最終処分場で埋立



2次破碎機  
インパクトクラッシャー

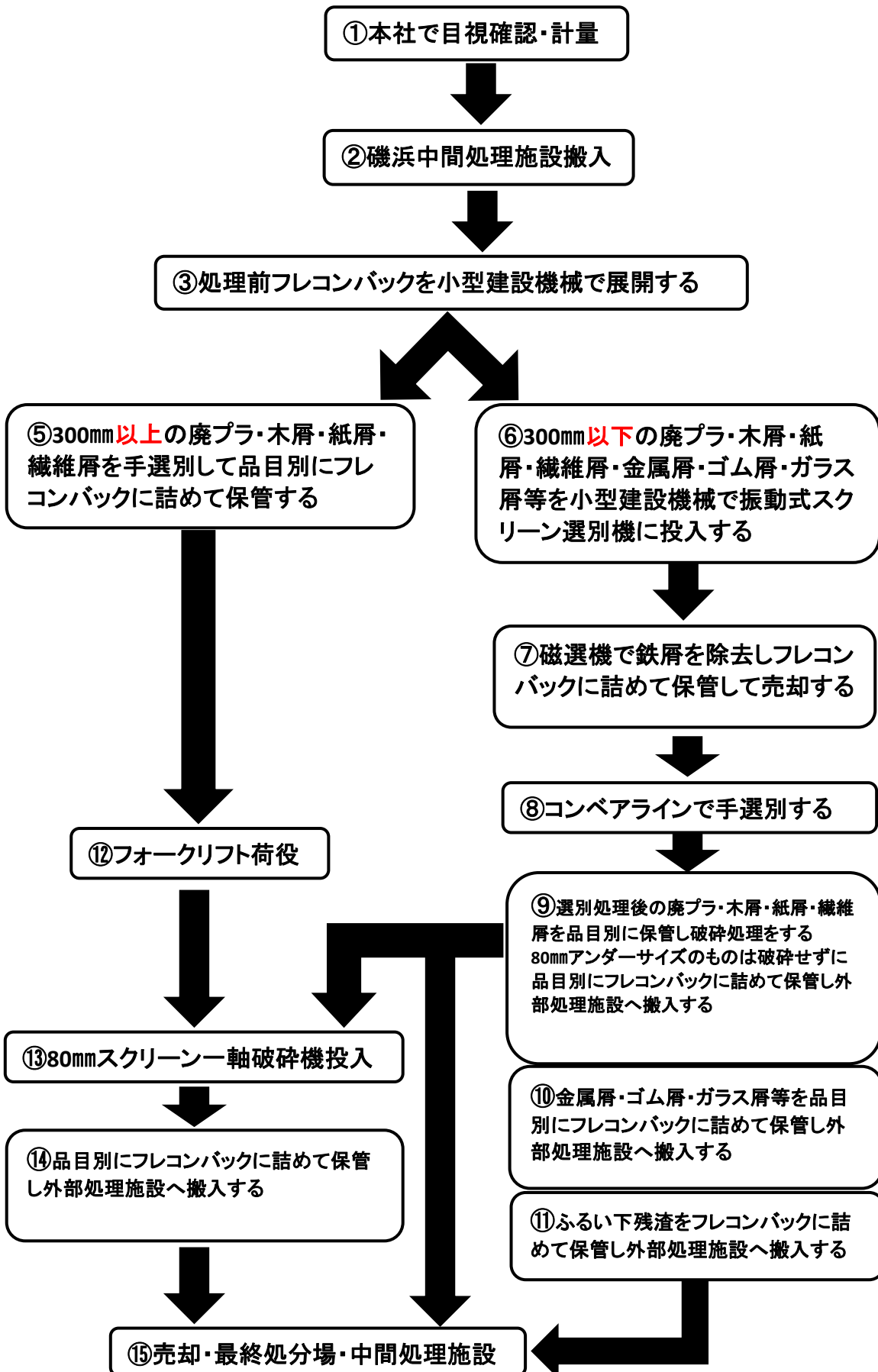


振動式スクリーン選別機



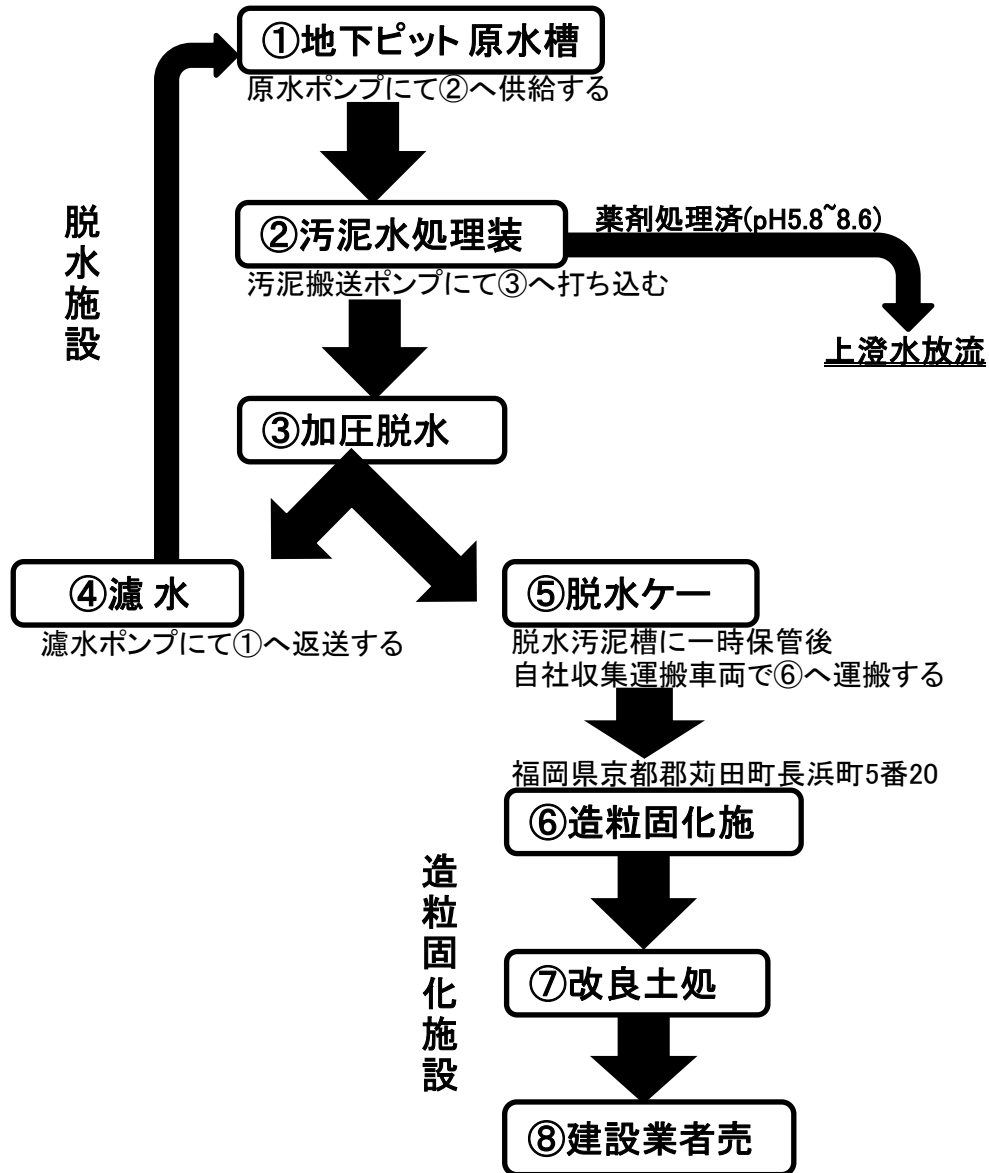
売却

# 廃プラスチック類他 選別・破碎処理フローチャート

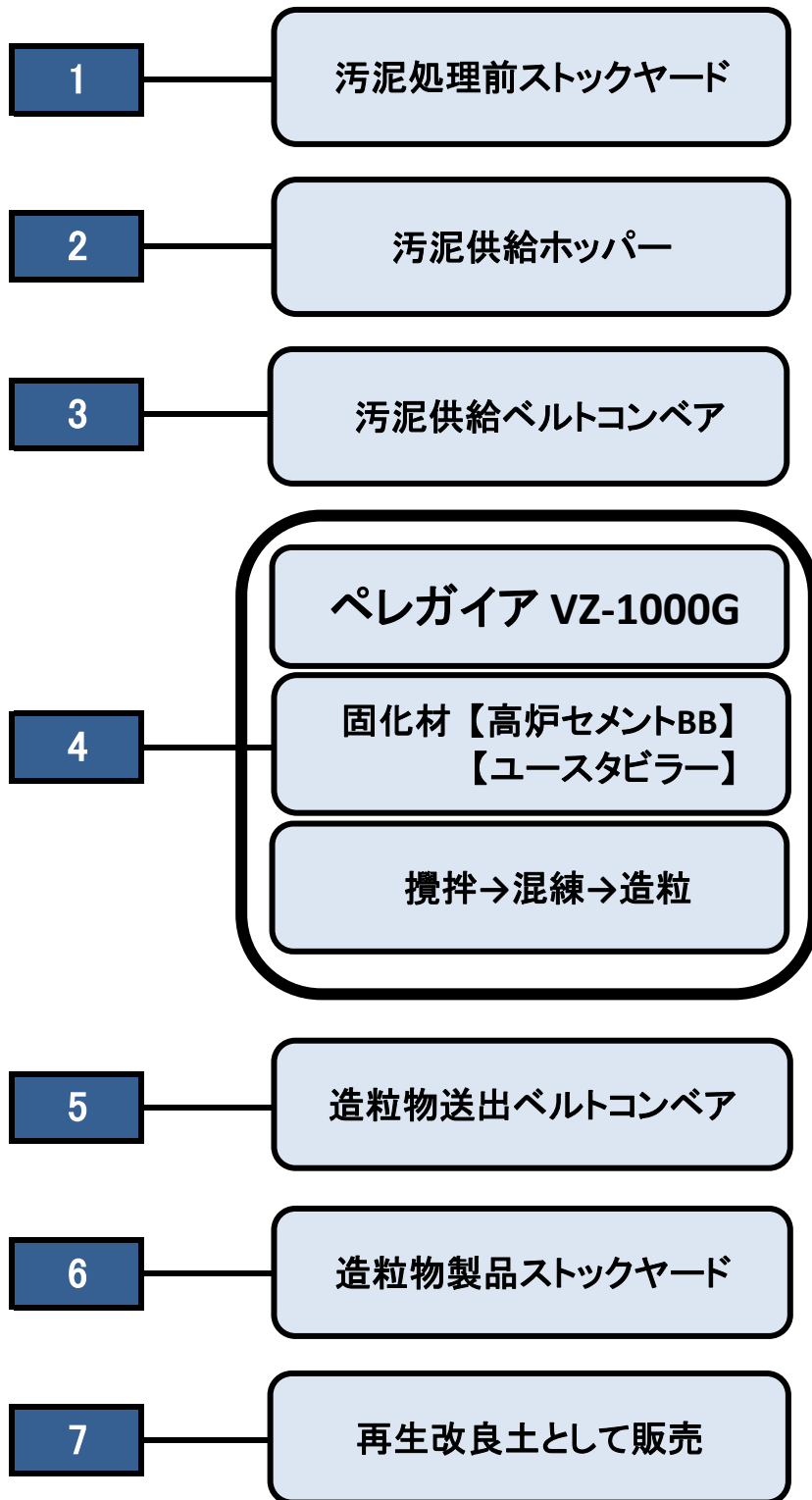


# 脱水処理フローチャート

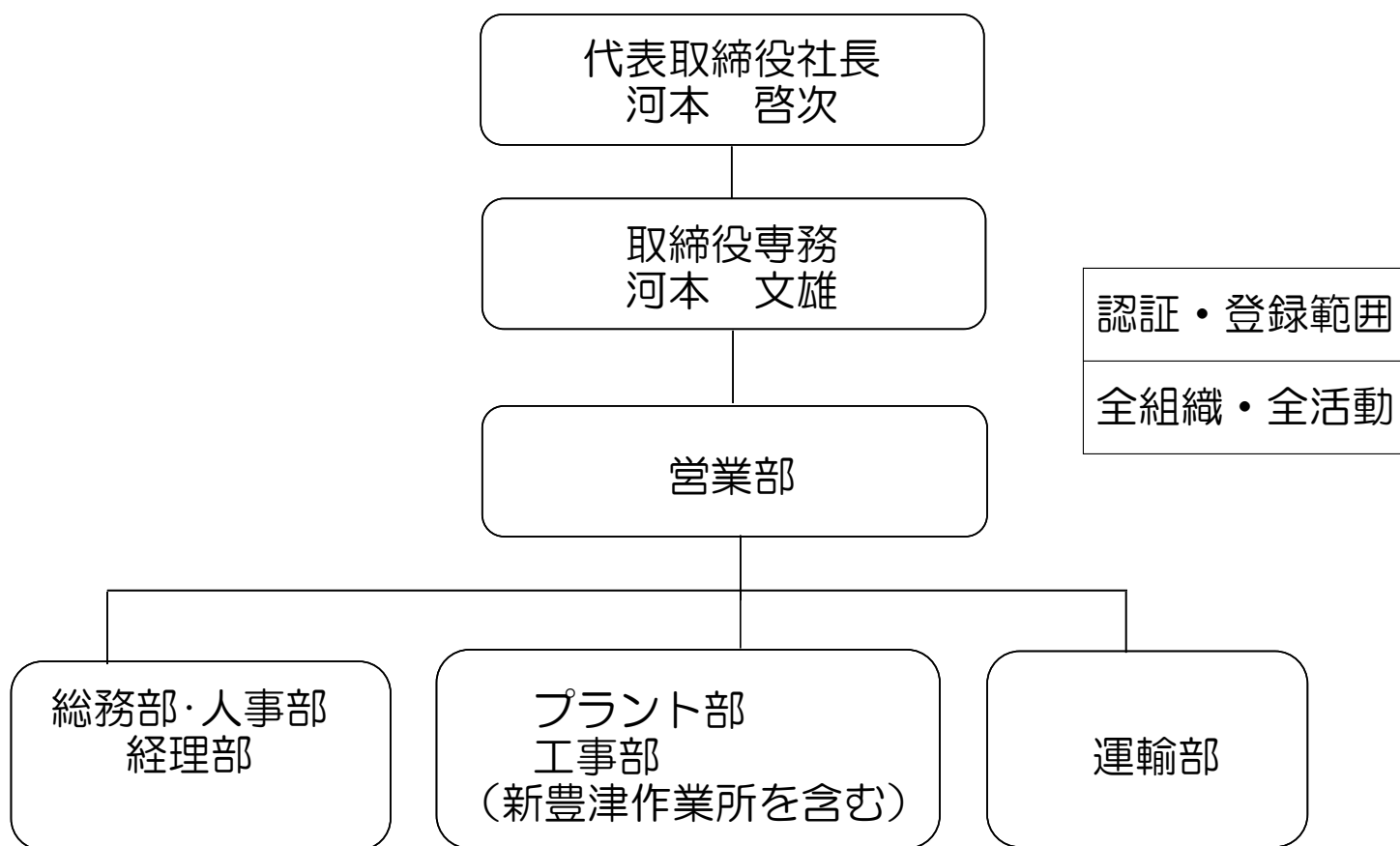
福岡県京都郡苅田町港町30番地の7



# 建設汚泥処理造粒固化フロー



## 認証・登録範囲



役割分担表

氏名	所属（役職）	役割・責任・権限・氏名
河本啓次	代表取締役	会社全体の統括・環境方針の設定・環境への取り組みを実施するための資源の準備・全体の評価と見直し。
河本文雄	専務取締役	会社全体の把握・環境管理責任者、環境経営システムを構築し、運用し、その状況を社長に報告する。
同上	EA21委員会	最低3か月に1回相当開催し、環境目標の達成状況及び活動計画の実行状況を審議する。
T. F氏	EA21事務局	EA21文書及び記録類の作成・維持・管理
M. T氏	総務部	電力・水消費量の管理、環境管理責任者の補佐。 車燃料（ガソリン・軽油）、灯油、重油消費量等の管理。
K. K氏	収集運搬班長	産業廃棄物収集運搬におけるエコドライブ等の推進。
N. T氏	プラント主任	産業廃棄物中間処理における適正処理、リサイクルの推進 水使用量の削減。

# 環境方針

## 基本理念

株式会社河本商事は、明るい未来の為に残された自然を守り

また環境負荷の低減を図りながら、地球環境の保護に貢献します。

## 基本方針

株式会社河本商事の事業活動が環境に与える影響を考慮し

- ・ 資材の省資源、リサイクルの推進による環境に配慮した工事の提供をします。
- ・ 受託した廃棄物の再資源化を推進します。
- ・ 社内の省エネルギー・省資源活動を積極的に推進します。
- ・ 効率的な収集運搬を行いエネルギーの有効的な活用を推進します。
- ・ 環境法規制を遵守します。
- ・ 周辺地域の清掃活動、環境保全活動は全ての従業員の参加で進めます。
- ・ この環境方針は社内へ掲示し、社外に公開します。
- ・ 環境経営の継続的改善を誓約する。

制定日：平成25年9月16日

改訂日：令和5年9月19日

株式会社河本商事

代表取締役 河本啓次

## 令和6年度及び中期環境目標

環境目標		単位	基準年度	当年度目標	中期目標	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
1	二酸化炭素排出量	kg-CO2/百万円	1,894.4	1,838.0	1,783 (3%)	1,764 (4%)
1-1	電気使用量	kWh/百万円	47.7	46.3	44.88 (3%)	44.42 (4%)
1-2	重油使用量	リットル/百万円	16.23	16.00	15.52 (3%)	15.36 (4%)
1-3	灯油使用量	リットル/百万円	2.38	2.00	1.94 (3%)	1.92 (4%)
1-4	ガソリン使用量	リットル/百万円	0.91	0.88	0.85 (3%)	0.84 (4%)
1-5	軽油使用量	リットル/百万円	705.47	684.00	663 (3%)	657 (4%)
1-6	プロパンガス使用量	m3/百万円	0.003	0.003	0.0029 (3%)	0.0029 (4%)
2	自社発生廃棄物	kg/百万円	0.92	0.89	0.86 (3%)	0.85 (4%)
3	使用水量	リットル/百万円	1.34	1.30	1.26 (3%)	1.25 (4%)
4	修繕費	円	43,943	42,625	41,346 (3%)	40,920 (4%)
5	地域貢献活動 会社・周辺の清掃	回	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上

※① 二酸化炭素排出係数は2020年度九州電力の調整後排出係数0.480kg-CO2/kWhを使用

※② 原単価の分母の値は 594 (百万円)

※③ 当年度目標(令和6年度)の目標値は、昨年度作成レポートの目標値である。

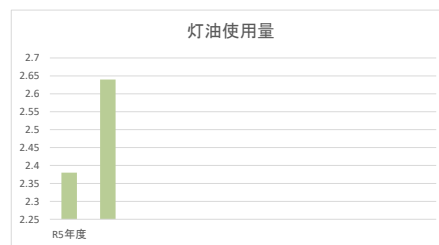
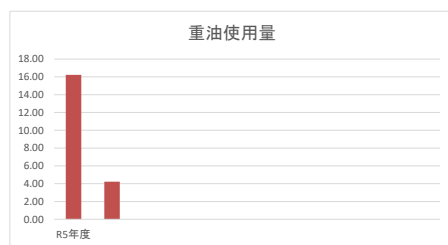
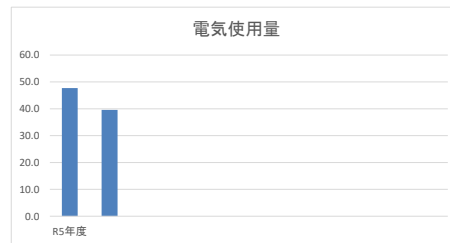
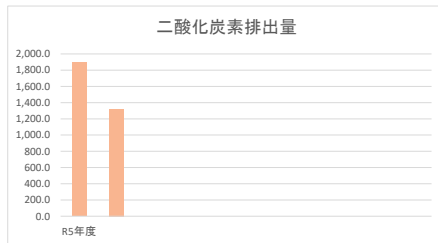
※④ 中期目標は令和6年度を基準値にして計算している。

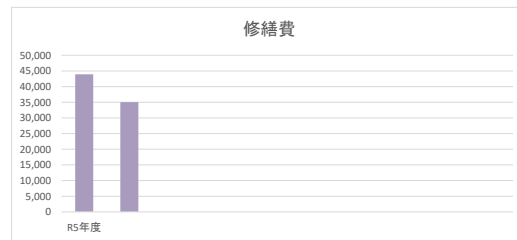
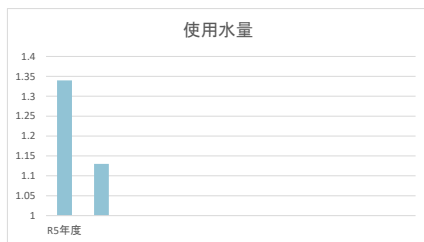
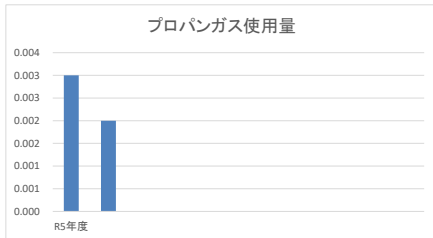
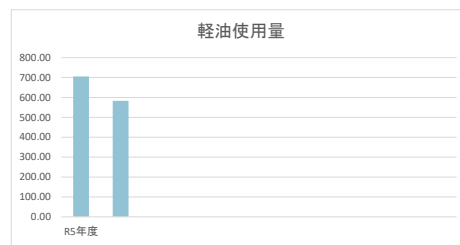
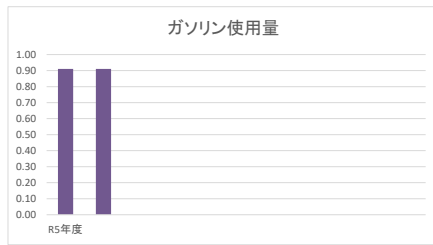
## 令和6年度 環境目標の達成状況と評価

環境目標		単位	令和6年目標	令和6年度実績	達成率
1	二酸化炭素排出量	kg-CO2/百万円	1,838.0	1,320.7 達成	1.39
1-1	電気使用量	kWh/百万円	46.3	39.6 達成	1.17
1-2	重油使用量	リットル/百万円	16.00	4.22 達成	3.79
1-3	灯油使用量	リットル/百万円	2.00	2.64 未達成	0.76
1-4	ガソリン使用量	リットル/百万円	0.88	0.91 未達成	0.97
1-5	軽油使用量	リットル/百万円	684.00	583.18 達成	1.17
1-6	プロパンガス使用量	m3/百万円	0.003	0.002 達成	1.00
2	自社発生廃棄物	kg/百万円	0.89	0.58 達成	1.53
3	使用水量	リットル/百万円	1.30	1.13 達成	1.15
4	修繕費	円	42,625	35,039 達成	1.22
5	地域貢献活動 会社・周辺の清掃	回	1	1 達成	1.00

環境目標項目		達成率に対する評価欄
1	二酸化炭素排出量	排ガス4次規制対応機導入による効果
1-1	電気使用量	LED蛍光灯に交換・節電による効果
1-2	重油使用量	重油使用重機の運行管理による効果
1-3	灯油使用量	灯油ストーブのこまめな温度調節による効果
1-4	ガソリン使用量	新豊津事業所が開設した影響
1-5	軽油使用量	エコドライブの実行による効果
1-6	プロパンガス使用量	不必要な煮炊き抑制による効果
2	自社発生廃棄物	選別知識向上による効果
3	使用水量	社内一斉清掃活動及びコロナ対策の影響
4	修繕費	始業前点検の効果
5	地域貢献活動 会社・周辺の清掃	社員が自発的に実行したことによる効果

項目		単位	R5年度 (R4.9.1~R5.8.31)	R6年度 (R5.9.1~R6.8.31)	
1	二酸化炭素排出量	kg-CO2/百万円	1,894.4	1,320.7	
1-1	電気使用量	kWh/百万円	47.7	39.6	
1-2	重油使用量	リットル/百万円	16.23	4.22	
1-3	灯油使用量	リットル/百万円	2.38	2.64	
1-4	ガソリン使用量	リットル/百万円	0.91	0.91	
1-5	軽油使用量	リットル/百万円	705.47	583.18	
1-6	プロパンガス使用量	m3/百万円	0.003	0.002	
2	自社発生廃棄物	kg/百万円	0.92	0.58	
3	使用水量	リットル/百万円	1.34	1.13	
4	修繕費	円	43,943	35,039	





# 令和6年度環境活動計画と実施状況及び評価 (令和5年9月～令和6年8月)

## 1. 二酸化炭素排出量の削減

取組目標		活動項目		達成状況	評価及び取組への指示
1	電気使用量の削減	1	長時間席を離れるとき、パソコンの電源オフ	◎十分にできている	お昼休み、残業時等さらに取り組みを徹底して、削減を目指していく。
		2	お昼休みの消灯	◎十分にできている	
		3	残業時の不要な照明の消灯	◎十分にできている	
		4	エアコン設定温度を決め、実行する	◎十分にできている	
2	重油使用料	1	省エネドライブの励行	○ほぼできている	年間を通して取り組みをする。
3	灯油使用量の削減	1	暖房温度の適正管理	◎十分にできている	冬場は設定温度を20度の設定をする。
4	ガソリン使用量の削減	1	省エネドライブの励行	○ほぼできている	年間を通して取り組みをする。
5	軽油使用量の削減	1	配車計画の合理化	○ほぼできている	繁忙期には特にロスのないように計画を立て実行する
		2	アイドリングストップ手順を決め、実行する	○ほぼできている	
		3	省エネドライブの励行	○ほぼできている	
6	プロパンガス使用料	1	ガスの使用量削減の呼びかけ	◎十分にできている	年間を通して取り組みをする。

### 2-1. 自社発生廃棄物の削減

取組目標		活動項目		達成状況	評価及び取組への指示
1	紙使用量の削減	1	裏紙の利用	◎十分にできている	継続して実行する。

### 2-2. 受託廃棄物のリサイクル率

取組目標		活動項目		達成状況	評価及び取組への指示
1	リサイクルの推進	1	リサイクルしやすくするための処理の推進	○ほぼできている	分別を徹底する。
		2	分別の徹底	◎十分にできている	継続して実行する。

## 3. 使用水量の削減

取組目標		活動項目		達成状況	評価及び取組への指示
1	事務所における節水活動	1	トイレでの水流しを1度にする	◎十分にできている	継続して実行する。

## 4. 修繕費の削減

取組目標		活動項目		達成状況	評価及び取組への指示
1	修繕費の削減	1	修理費が軽く済むように、事前に点検し修理箇所を確認	△まだ不十分	徹底をすること。

## 5. 会社周辺の清掃

取組目標		活動項目		達成状況	評価及び取組への指示
1	会社周辺の清掃	1	運輸・プラント・事務所で班を編成し義務感を取り除く。	◎十分にできている	町内清掃活動に参加した。

## 当社の関連する環境関連法規への違反、訴訟の有無

環境関連法規の名称	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○
建設リサイクル法	○
騒音・振動規制法	○
消防法	○
労働安全衛生法	○
福岡県条例	○
道路運送車両法	○
道路法	○
道路交通法	○
採石法	○

その他関連法規も含めて遵守状況を社内にて確認した結果  
過去3年間違反歴及び訴訟歴はありません。

また上記関係当局よりの行政処分・訴訟等は3年間ありません。

# 代表者による全体評価と見直し

評価結果		
環境経営システム	有効に機能している	機能していない
環境への取り組み	適切である	適切でない
変更判断・指示		
環境方針の変更	有	無
環境目標の変更	有	無
活動計画の変更	有	無
環境経営システムの変更	有	無

実施日 令和6年9月20日

実施場所 第2事務所EA21委員会

評価者 代表取締役 河本 啓次

## 促進事項

- (1)省エネ対策、節水、エコドライブを推奨すること。
- (2)部品価格高騰により、継続して修繕費削減に努めること。
- (3)業務事故、交通事故の防止に努めること。
- (4)環境リスクの低減に努めること。
- (5)地域活動を積極的に参加して地域貢献に尽くすこと。

## 総合評価

- (1)省エネ対策等は、環境リスクの低減に繋がり結果を出している。
- (2)修繕費削減は永続的課題であるが、積極的に取り組んで欲しい。
- (3)リサイクル事業を通して資源循環型社会を構築して欲しい。

## 今後の取り組み

- (1)新豊津作業所のジョークラッシャー基礎工事及び設置工事の着工。
- (2)社屋の新築工事に伴う木造建築物解体工事の着工。
- (3)社屋新築工事の着工。
- (4)新豊津作業所のジョークラッシャー稼働及び有価物生産。

## 環境活動の紹介

### 1. 地域貢献清掃活動

荻田町神ノ島

荻田港務所主催

参加企業50社

年/1回開催



### 2. 近隣岸壁清掃活動

荻田町本港

月/2回実施



### 4. 周辺道路清掃活動

散水清掃

日/4回実施



# 環境活動の紹介

## 1. 訓練場所

トロンメル回転式選別機

## 訓練期間

5月26日～5月30日

## 訓練時間

9:00～10:00

## 訓練参加

32名



## 2. 初期消火



## 3. 放水消火





1. 屋外節電・節水活動

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----



2. 室内節電活動

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----



3. 資源ごみ回収活動

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----



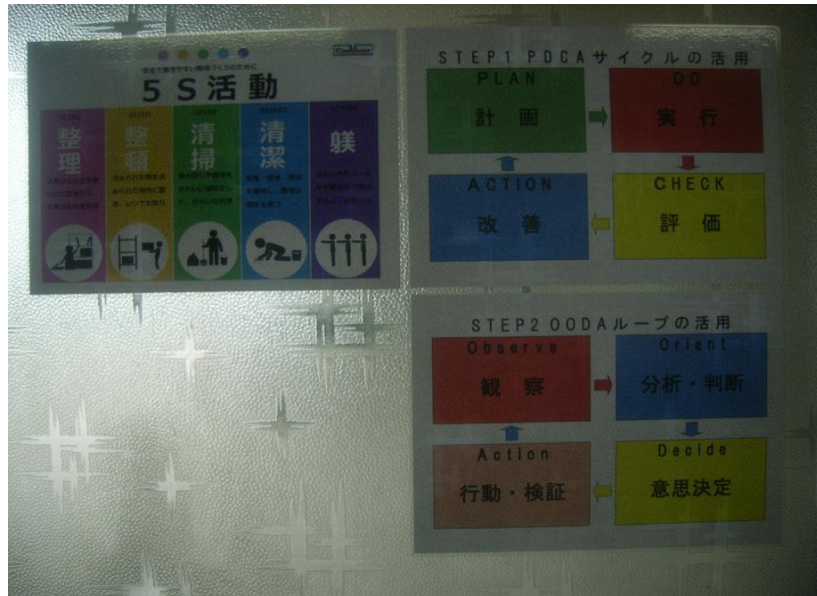
4. エコドライブ活動



5. 5 S活動

PDCAサイクル活動

OODAループ活動



6. AED設置施設PR

